

令和4年第4回西予市教育委員会定例会 会議録

I 開会の月日及び場所

令和4年4月26日(火)

西予市教育保健センター4階 大ホール

II 定数

5人

III 出席者

教育長 松川 伸二

委員 古谷 和彦

委員 酒井 郁子

委員 梅川 俊一

委員 木下 弘規

IV 欠席者

なし

V 議事に出席した公務員の職氏名

教育部長 宇都宮 裕

教育総務課長 山崎 徳博

学校教育課長 青木 志郎

生涯学習課長 竹内 克之

スポーツ・文化課長 浅井 裕史

明浜教育課長 大中 規至

野村教育課長 佐藤 茂輝

城川教育課長 伊井 健一

三瓶教育課長 宇都宮積矢

教育総務課長補佐 土居 靖史

教育総務課主任 稲口 智博

VI 傍聴者

なし

VII 会議の概要

1 開会

教育長 午後3時開会を宣する。

2 会議録の承認

教育長 令和4年第3回教育委員会定例会会議録について意見を求める。

木下委員 会議録の修正箇所を指摘する。

教育長 修正する旨答える。

教育長 修正した令和4年第3回教育委員会定例会会議録の承認について
諮る。

全委員 異議ない旨答える。

教育長 修正した令和4年第3回教育委員会定例会会議録を承認する旨宣
する。

3 行事報告及び行事予定について

教育長 各小中学校の入学式が、4月8日と11日に行われた。今年度もコ
ロナ禍の中での開催であったが、各学校において工夫を凝らし、滞り
なく執り行った。

4月11日に市校長会と併せて、教頭・共同学校事務室合同研修会
が行われた。

4月22日に四国西予ジオミュージアムが城川町にオープンした。
今後、市内児童生徒のふるさと教育、郷土愛の醸成に効果を発揮する
ことを期待しているところである旨報告する。

5月行事予定について事務局の報告を求める。

教育総務課長 5月行事予定について報告する。併せて令和4年第5回教育委員
会定例会の日程について、5月24日（火）午後3時から開催する旨
提案する。

教育長 5月17日開催予定の令和4年第2回西予市議会臨時会において、
6月9日に任期満了となる教育長及び教育委員の人事案件が審議さ
れる旨補足する。

5月行事予定について意見を求める。

古谷委員 今年度の市中学総合体育大会への出席は、調整中とのことであ
ったが、5月に開催される小学校の運動会への出席について問う。

教育長 調整中である旨答える。

教育長 令和4年第5回教育委員会定例会の開催日程について意見を求め
る。

全委員 特になし。

教育長 令和4年第5回教育委員会定例会を5月24日（火）午後3時から
開催する旨宣する。

4 案件

○承認第1号 専決処分第1号の承認について

教育長 事務局の説明を求める。

生涯学習課長 西予市公民館分館長の任命について、専決処分の承認を求め
るものである。当職については、地域推薦となっているが、コロナ禍の影
響により、地域推薦が取りまとめ中であったため、一部地域において、

前回の第3回定例会での上程を見送った。今回、その該当となる4名の方の地域推薦があり、教育長専決処分による任命を行ったため、承認を求めるものである旨説明する。

教育長 原案について意見を求める。
全委員 特になし。
教育長 原案について諮る。
全委員 異議ない旨答える。
教育長 審議の結果、原案のとおり承認する旨宣する。

○承認第2号
教育長 専決処分第2号の承認について
事務局の説明を求める。

生涯学習課長 西予市公民館分館主事の任命について、専決処分の承認を求めるものである。当職についても、地域推薦となっているが、西予市公民館分館長と同じく、コロナ禍の影響により、地域推薦が取りまとめ中であったため、一部地域において、前回の第3回定例会での上程を見送った。今回、その該当となる4名の方の地域推薦があり、教育長専決処分による任命を行ったため、承認を求めるものである旨説明する。

教育長 原案について意見を求める。
全委員 特になし。
教育長 原案について諮る。
全委員 異議ない旨答える。
教育長 審議の結果、原案のとおり承認する旨宣する。

5 協議・報告事項

○報告

教育長 令和4年度一般会計予算(教育費)における主な事業について報告を求める。

教育総務課長 令和4年度一般会計予算(教育費)の概要及び教育総務課所管分の主な事業について報告する。

学校教育課長 学校教育課所管分の主な事業について報告する。

生涯学習課長 生涯学習課所管分の主な事業について報告する。

スポーツ・文化課長 スポーツ・文化課所管分の主な事業について報告する。

野村教育課長 野村教育課所管分の主な事業について報告する。

城川教育課長 城川教育課所管分の主な事業について報告する。

三瓶教育課長 三瓶教育課所管分の主な事業について報告する。

教育長 報告事項について質疑を求める。

古谷委員 不登校児童生徒支援事業について、県のモデル校として宇和中学

校に校内サポートルームを設置することの説明があったが、運営においての人的支援の状況について問う。

学校教育課長 校内サポートルーム専任の教員が1名、加配により配置されている。また、ICT支援員1名も配置されており、ICTを活用した不登校対策支援なども行うこととなっている。現状として、専任のスタッフがいても、学校にはどうしても登校できないという生徒がいるため、学びの保障という観点からも、ICTの活用も、一つの手段として考えている。

また、教室等の環境整備について、宇和中学校と相談しながら、進めているところである旨答える。

教育長 当事業では、学校に登校するための支援を目的としているが、それでも登校が難しいという生徒については、学びの保障が必要である。そのことについては、GIGAスクール構想により、1人1台端末を整備した状況の中であり、ICT支援員による支援を行うこととなっている旨述べる。

教育長 西予市宇和町地域小学校再編に関する答申書について報告を求める。

教育総務課長 西予市宇和町地域小学校再編に関する答申書の概要について報告する。

梅川委員 再編検討委員会の委員は、各学校からの保護者を代表する者や学校長などで構成されているが、この再編検討委員会と併せて、各学校の保護者を対象とした、再編に関する意見調査などの実施の有無について問う。

教育総務課長 今回の再編検討委員会において、保護者一人一人への意見調査までは行っておらず、まずは、保護者を代表する方の意見により進めたところである。各地区への意見聴取については、今後、再編計画(案)を策定後に予定している校區別説明会において行うことを考えている旨答える。

梅川委員 統合するということに対して、抵抗がある保護者もいるとも思う。私自身も城川町地域で小学校の再編を経験しているが、その際には、保育園児などの未就学児の保護者を対象とした地区別説明会もあった。そのようなことも検討しているのか問う。

教育総務課長 校區別説明会の形式については、まだ決まっていないが、小学校の保護者や未就学児の保護者、区長をはじめ地域を代表する方など、なるべく多くの方に参加していただけるようにしたいと思っている旨答える。

教育長

この答申書を最大限尊重させていただき、教育委員会で再編計画(案)を策定後、市民を対象とした校區別説明会を開催することを予定している。

これまでの、宇和町地域を除く地域の小学校が再編された際には、数年後といった近いタイミングに再編が必要となる時期での取組であった。そういった中で、保護者説明会を行った上で、さらに未就学児の保護者や、一般の方々を対象にした説明会を行った地域もあったと思う。

今回の場合は、令和14年度あたりを目途という約10年先を一つの目安にしているということもあり、今現在の保護者を対象に10年後という説明をしても、身近な現実として考えることが難しいということもある。また、今現在の未就学児である子どもたちのほとんども、10年後には小学生ではないということもある。

そういった中で、今回の宇和町地域小学校再編においては、宇和町地域で一つの新しい小学校をつくっていくということを、広く地域の方々にも知ってもらい、地域全体で考えていただくことが、まずは重要ではないかと思っている旨述べる。

木下委員

答申書の中の再編の手順について、「教育委員会においては、再編に向けてのタイムスケジュールを定め、令和14年度までの適当な時期に、推進委員会を設け、具体的に協議すること」と表記されているが、推進委員会の設置は、いつ頃を想定しているのか問う。

教育長

答申書において、「目標とする再編時期における児童数が、ある程度判明する時点において、市内学校施設の改築状況等も考慮し、再編の時期等について総合的に判断して対応すること。」という表記がされている。例えば、今回、目安として示された令和14年度に再編をするとした場合、令和8年度には令和14年度の1年生から6年生の児童数がほぼ明らかになる。その児童数により、令和14年度に再編を行うのか、それとも前倒しや先送りといったことについて、そのタイミングでの判断が必要になる。児童数の状況などを考慮した上で、適切な時期に推進委員会を設置し、具体的な作業に入っていくことであり、今すぐには推進委員会を設置する必要はないと考えている。

また、今回の再編検討委員会では、宇和町地域の小学校を3校に再編とするとしていた、これまでの再編計画を見直すということが大きな趣旨であった。再編検討委員会において、熱心な検討をいただき、その方向性を出していただいたと思っている旨答える。

酒井委員 今回の再編検討委員会の会議要録も読ませてもらった。議事の内容からも、とても熱心な議論が行われたことが見て取れ、大変な再編検討委員会であったということがよく分かった。また、各委員の様々な意見や思いがある中で、答申書をまとめ上げられた委員長はじめ各関係の方々のご尽力、とても有り難いと思った。

是非、前向きに進んでほしいと思う旨述べる。

古谷委員 今回の答申書を基に、再編計画（案）を策定していくことになるため、やはり答申書はとても大事なものになると思う。答申書は、ホームページに公開されているようであるが、他にも答申書を見てもらう工夫やPRを行ってほしいと思う旨述べる。

教育長 事務局において、しっかりと対応したい旨述べる。

梅川委員 ケーブルテレビで運動会などの様子を見てみると、宇和町地域でも児童数が少ない小学校もある。また、今年度誕生した子どもも令和14年度には、小学校の高学年となっているが、これから先の宇和町地域の小学校がどのようになるのか不安に思う人もいるため、ある程度早いうちにスケジュールを含めた再編計画（案）を策定してほしいと思う。また、小学校の統合は難しいことであると思うが、私は、統合は必要だと思う旨述べる。

教育長 今現在として、令和9年度の児童数はほぼ明らかになっているが、令和14年度の児童数は予測によるものであり、明確な児童数ではない。そのような点もあるため、その都度、状況を把握し、的確に児童数を予想しながら進めていきたいと思っている。

なお、本日説明した内容は、5月17日に西予市議会にも、行政報告ということで説明する旨述べる。

6 その他

教育長 新型コロナウイルス感染症の教育委員会対応状況について報告を求める。

学校教育課長 小中学校における対応状況について報告する。

スポーツ・文化課長 社会体育施設・文化施設における対応状況について報告する。

生涯学習課長 公民館における対応状況について報告する。

教育長 暫時休憩する旨宣する。（休憩 午後4時22分）

教育長 再開を宣する。（再開 午後4時25分）

教育長 報告事項について質疑を求める。

全委員 特になし。

7 閉会

教育長 午後4時26分閉会を宣する。

議事録署名

以上、令和4年第4回西予市教育委員会定例会の顛末を記録して相違ないことを証明する。

令和4年5月24日

教育長

松川 伸二

教育委員

古谷 和彦

教育委員

酒井 郁子

教育委員

梅川 俊一

教育委員

木下 弘規